

Ⅵ 第 6 学 年 の 結 果 の 考 察

1 問題のねらいと正答率

(1) 領域の設定

算数科の学習指要領に示されている領域は、
数と計算、量と測定、図形、数量関係の四領域

である。この学年の問題構成の領域として、同じ四領域を考えたが、特に数と計算の領域は、その内容を、意味の理解、計算技能の二面を分析し、数と計算の領域の基礎的能力を診断出来るように考慮した。

(2) 問題のねらいと正答率

〔1〕 (45分)

領 域	問 題 の ね ら い	問 題 番 号		正 答 率		
				小 問	大 問	領 域
四 数 と 計 算 の 意 味 (20 分)	①乗数が分数の場合の乗法の意味理解	1		19.36	19.36	
	②除数が分数の場合の除法の意味理解	2		52.08	52.08	
	③逆数の考えによる乗法と除法の関係の理解	3	(1)	55.39	37.61	
			(2)	19.83		
	④整数・小数の乗除を分数の乗除法にまとめる。	4	(1)	64.39	56.14	
			(2)	47.88		
	⑤整数・小数と分数の相互関係の理解	5	(1)	50.28	57.49	
			(2)	66.79		
			(3)	55.39		
	⑥数の大小相等を数直線上の点との対応から調べる。	6		60.04	60.04	
⑦四則計算について可能性を調べる。	7		67.39	67.39		
⑧加法・乗法に関する法則の理解	8		40.98	40.98		
⑨2つの数量の割合としての数の理解	9	(1)	61.99	52.61		
		(2)	43.23			